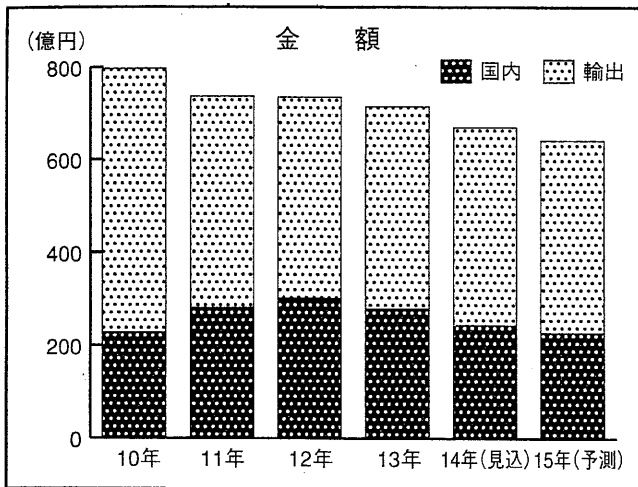


電卓 / 電子辞書

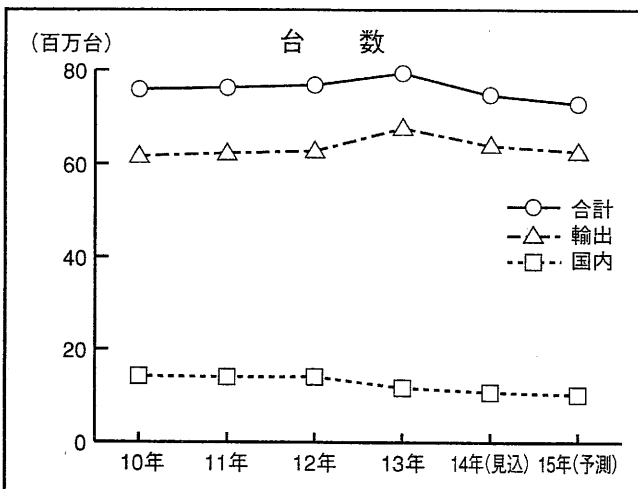


《国内需要》

- 一般的な四則演算型電卓は成熟商品であり、伸長は期待できないが、堅調な需要が予測される。
- 電子辞書は、高齢化社会の到来と生活に便利なツールとの認知に支えられ、年齢、職業を問わず、幅広い層に需要が拡大している。電子辞書の複合化やカラー化等によって高機能化が進むと予測される。

《輸出需要》

- 一般電卓は安定した需要が続くと予測される。



(千台、百万円、%)

		平成10年 (1998)	平成11年 (1999)	平成12年 (2000)	平成13年 (2001)	平成14年 (2002) 見込み	平成15年 (2003) 予測
国内	台数 前年比	14,190 90.2	13,962 98.4	14,014 100.4	11,659 83.2	10,696 91.7	10,160 95.0
	金額 前年比	22,802 95.8	28,048 123.0	30,158 107.5	27,867 92.4	24,346 87.4	22,740 93.4
輸出	台数 前年比	61,671 92.9	62,295 101.0	62,762 100.7	67,661 107.8	63,911 94.5	62,630 98.0
	金額 前年比	56,904 91.9	45,605 80.1	43,342 95.0	43,564 100.5	42,614 97.8	41,340 97.0
合計	台数 前年比	75,861 92.4	76,257 100.5	76,776 100.7	79,320 103.3	74,607 94.1	72,790 97.6
	金額 前年比	79,706 93.0	73,653 92.4	73,500 99.8	71,431 97.2	66,960 93.7	64,080 95.7

		2000	2001	2002	2003	2004
技術動向	画面の大型化	→				
	関数電卓のグラフ表示	→				
	税率計算機能	→				
	検算機能	→				
	ペンタッチ電子辞書	→				搭載辞書数拡大
	抗菌電卓	→				